



2020年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月28日

上場会社名 株式会社 大和コンピューター

上場取引所 東

コード番号 3816 URL <https://www.daiwa-computer.co.jp/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 憲司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 林 正

TEL 072-676-2221

四半期報告書提出予定日 2020年3月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年7月期第2四半期の連結業績(2019年8月1日～2020年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年7月期第2四半期	1,403	16.3	278	37.5	284	39.1	189	38.4
2019年7月期第2四半期	1,206	0.4	202	21.5	204	20.8	136	19.4

(注) 包括利益 2020年7月期第2四半期 188百万円 (111.3%) 2019年7月期第2四半期 89百万円 (47.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年7月期第2四半期	58.41	
2019年7月期第2四半期	42.08	

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年7月期第2四半期	4,607	3,778	82.0	1,164.55
2019年7月期	4,547	3,647	80.2	1,124.16

(参考) 自己資本 2020年7月期第2四半期 3,778百万円 2019年7月期 3,647百万円

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年7月期		0.00		19.00	19.00
2020年7月期		0.00			
2020年7月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。2019年7月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2020年7月期の連結業績予想(2019年8月1日～2020年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,670	1.2	450	9.1	460	7.2	302	7.1	92.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年7月期2Q	3,291,469 株	2019年7月期	3,291,469 株
期末自己株式数	2020年7月期2Q	46,494 株	2019年7月期	47,126 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年7月期2Q	3,244,524 株	2019年7月期2Q	3,253,454 株

(注)当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき1.1株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び説明会内容の入手方法)

当社は、2020年3月17日(火)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益は一部に弱さが増しているものの、底堅く推移し、設備投資は総じて緩やかな増加傾向を示しており、個人消費も雇用環境の持続的な改善などから全体としては緩やかな回復傾向が続いているものと考えられます。企業においては、引き続き人手不足による悪影響や消費税増税後の景気動向、保護貿易主義の台頭にもなう米中の貿易摩擦の激化による実体経済への影響が懸念されるほか、中東・東アジア地域における地政学リスクなど先行きについてはより一層不透明感が強まっている状況となっております。

情報サービス産業においては、このような経済環境にあつて、企業のIT投資は慎重ながらも、関心は高く、拡大傾向がみられ、ビジネスに向けての戦略的で厳選されたIT需要や働き方改革・人手不足への対応を含む生産性の向上や自動化・効率化・省力化へのシステム投資は堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは引き続き、新分野への受注活動にも注力しつつ、更なる採算性の重視、品質の向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、次のとおりとなりました。

売上高は、ソフトウェア開発関連の売上が堅調で1,403百万円（前年同期比16.3%増）、売上総利益は、ソフトウェア開発の売上高の増加と採算性が向上したことにより484百万円（前年同期比20.7%増）となりました。営業利益については、販売費及び一般管理費が206百万円（前年同期比3.6%増）であり、278百万円（前年同期比37.5%増）となりました。経常利益については、営業外収益が6百万円であったことから、284百万円（前年同期比39.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金等調整前四半期純利益が284百万円（前年同期比39.1%増）、税金費用は94百万円（前年同期比40.6%増）となり、その結果、189百万円（前年同期比38.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は4,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が114百万円減少したものの、現金及び預金が178百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は828百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円の減少となりました。これは主に、受注損失引当金が9百万円、長期借入金が30百万円それぞれ増加したものの、未払法人税等が30百万円、その他の流動負債が93百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,778百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円の計上により増加したものの、剰余金の配当により56百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月30日に公表した業績予想を修正いたしました。詳細は、2020年2月21日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,321,398	2,499,599
受取手形及び売掛金	496,549	382,233
仕掛品	41,411	36,072
その他	24,759	34,459
貸倒引当金	△2,553	△1,993
流動資産合計	2,881,565	2,950,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	342,752	332,234
土地	796,257	796,257
その他（純額）	37,228	35,403
有形固定資産合計	1,176,238	1,163,895
無形固定資産	7,682	11,042
投資その他の資産		
投資その他の資産	482,971	483,279
貸倒引当金	△1,200	△1,200
投資その他の資産合計	481,771	482,079
固定資産合計	1,665,692	1,657,017
資産合計	4,547,257	4,607,389

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,970	12,057
未払法人税等	135,888	104,972
賞与引当金	88,750	93,870
プログラム保証引当金	12,692	11,053
受注損失引当金	—	9,800
その他	331,214	237,506
流動負債合計	580,516	469,259
固定負債		
長期借入金	—	30,000
退職給付に係る負債	215,654	225,254
長期未払金	102,420	102,420
その他	1,517	1,517
固定負債合計	319,591	359,191
負債合計	900,108	828,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	382,259	382,259
資本剰余金	287,672	289,355
利益剰余金	2,807,588	2,941,062
自己株式	△22,836	△24,776
株主資本合計	3,454,683	3,587,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,465	191,037
その他の包括利益累計額合計	192,465	191,037
純資産合計	3,647,148	3,778,937
負債純資産合計	4,547,257	4,607,389

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年8月1日 至 2019年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2020年1月31日)
売上高	1,206,982	1,403,254
売上原価	805,798	919,058
売上総利益	401,184	484,196
販売費及び一般管理費	198,915	206,098
営業利益	202,268	278,097
営業外収益		
受取利息	200	164
受取家賃	2,883	2,940
補助金収入	—	1,826
その他	957	1,552
営業外収益合計	4,041	6,483
営業外費用		
支払利息	21	312
為替差損	2,009	—
その他	11	62
営業外費用合計	2,042	374
経常利益	204,267	284,206
税金等調整前四半期純利益	204,267	284,206
法人税、住民税及び事業税	74,204	94,722
法人税等調整額	△6,830	△27
法人税等合計	67,373	94,694
四半期純利益	136,893	189,512
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	136,893	189,512

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年8月1日 至 2019年1月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年8月1日 至 2020年1月31日）
四半期純利益	136,893	189,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,871	△1,427
その他の包括利益合計	△47,871	△1,427
四半期包括利益	89,022	188,084
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,022	188,084
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。